

なら歴史芸術文化村  
開村一周年記念展

# 山辺の道

やまのへ

みち

令和5年  
3月21日(火)祝〜5月28日(日)

会期中に一部展示替えがあります

開館時間…9時〜17時(入室は16時30分まで) 休館日…月曜日

会場…なら歴史芸術文化村 文化財修復・展示棟 地下1階 展示室

主催…なら歴史芸術文化村 協力…天理市 帝塚山大学



観覧  
無料



なら歴史芸術文化村

Nara Prefecture Historical and Artistic Culture Complex

石上神宮祭礼渡御図絵馬 部分(石上神宮)

# 山辺の道

やまのへ

みち

大和平野東部につらなる山のふもとを通り、今日ではハイキングコースとしても親しまれている山辺の道。なら歴史芸術文化村はそのほど近くに位置し、令和5年3月に一周年を迎えます。本展では、沿道の豊かな歴史文化をあらわす文化財の数々を紹介し、皆さんを山辺の道へといざないます。あわせて、ふもとの地域と街道で結ばれていた山間の里、福住にも目を向けます。この地に新たな歴史を刻み始めた「なら歴史芸術文化村」に、これからもご注目ください。



布留社頭井山内絵図 部分 (石上神宮)

## 関連事業

### ギャラリートーク

#### 「マツイ視点でたどる山辺の道」

奈良ゆかりのアーティスト交流プログラム vol.4 松井紫朗「穴 時空をつなぐ回路」とのコラボレーション展示について、松井の解説とともに鑑賞・体験します。昔→今という時空を越えて伝えられ続けてきた私たち人類のいとなみに思いをはせます。

日時：3月26日(日) 13:00～(30分程度)

定員：15名(予約不要)

会場：文化財修復・展示棟 地下1階 展示室

講師：松井紫朗さん(彫刻家、京都市立芸術大学美術学部教授)

●3月21日(火)・祝～4月23日(日)

#### 奈良ゆかりのアーティスト交流プログラム vol.4 松井紫朗「穴 時空をつなぐ回路」

なら歴史芸術文化村芸術文化体験棟のほか石上神宮、長岳寺にて作品を展開します。

### ワークショップ

#### 「なりきり調査員! 馬のハニワを実測」

荒瀬古墳(天理市)から出土した馬形はにわのレプリカを実測します。

日時：4月16日(日) ①10:10～ ②14:00～

対象：①小学校4年生～6年生(付き添い1名まで) ②中学生～大人

定員：各回 8名(3月21日よりHPにて予約開始)

会場：文化財修復・展示棟 1階 考古遺物修復工房

講師：山田 修さん(奈良県立大学特任教授)

### 講演会

#### 「奈良山里の民俗文化～福住の生活画より～」

福住に生まれ育った永井清繁さんが、記憶を頼りに明治末期～昭和30年代の行事や出来事を丁寧に描いたスケッチ集がのこされています。スケッチにまつわる調査により理解が深まった、昔の生活や風習についての講演です。

日時：5月20日(土) 13:30開場 14:00開演

定員：270名(予約不要)

会場：芸術文化体験棟 1階 ホール

講師：高田照世さん(帝塚山大学文学部日本文学学科教授)

### ●同時開催——パネル紹介

#### 「永井さんの生活画から推しの1枚を選んでみた」

帝塚山大学文学部の学生が、永井清繁作画のスケッチからイチ推しの1枚を選んで紹介します。

### 【交通・アクセス】

●車でお越しの方——名阪国道天理東ICより南へ約3km

●電車・バスでお越しの方——天理駅より直行デマンドシャトル(要予約・有料)または奈良交通バス「勾田」下車、徒歩15分

●自転車でお越しの方——交流にぎわい棟のサイクルステーションにて更衣室・シャワールームをご利用いただけます。



小墓古墳出土 盾持人埴輪  
(天理市教育委員会)



永井清繁作画「茶摘」(個人蔵)

